

平成 22 年 5 月 26 日

各 位

会 社 名 日清医療食品株式会社
代表者 代表取締役社長 村 田 清 和
(JASDAQ・コード4315)
問合せ先 取締役経理部長 村 田 宝 志
TEL 03-3287-3611

第7次中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社は、2010年4月～2013年3月までの3カ年の第7次中期経営計画について下記のとおり策定いたしましたのでお知らせします。

I. 中期経営計画策定の目的・戦略

前中期経営計画での大方針「量から質への転換 実のある業容拡大」で、市場環境変化に基づき、対応に着手したもののいくつかの課題を残す結果となりました。第7次中期経営計画では、今後の「質をともなったさらなる業容拡大」のための基盤作りを行うものとして“長期目線での投資”を実施いたします。

主力事業である「病院・介護老人保健施設・介護老人福祉施設の食事サービスの受託」はその市場が伸展し、10年後、完全に成熟した市場において圧倒的なシェアの確保による当業界における位置づけを確固し、他社に勝てる営業力、サービス品質、運営体制を確立し、今後10年間の成長の礎を構築する為の3カ年とします。

II. 経営スローガン

「ヘルスケアフードのオンリーワン企業として、食を通じて日本の医療福祉サービス等の質の向上に貢献する。」

III. 重点運営施策

- ①お客様基点からの顧客価値(=お客様の感じる価値)創造に取り組むとともに差別的優位性、コストダウンを実現できる仕組み作りを推進する。
- ②経営理念に根ざした新規事業開発を行う。
- ③サービスの品質を保証する仕組みとして、事業所から支店・本社までの全社体制を確立する。

IV. 事業戦略

①給食サービス

- ・主要3施設(病院・介護老人保健施設・介護老人福祉施設)におけるシェアの拡大に取り組んでまいります。

- ・有料老人ホーム・高齢者専用賃貸住宅の入居系施設、保育所市場の推進に取り組んでまいります。

②新市場・サービス

- ・クック&サーブによる小規模施設への食事提供システムの構築。
- ・在宅配食サービスの新規事業進出。
- ・ 当社食事サービスの関連・周辺サービスへの新規参入の検討。

V. 機能別戦略

①組織戦略

- ・中長期的な組織の構築。
- ・人材育成の強化。
- ・ワタキューグループ並びに当社グループ、各シナジーの総合的発揮に向けた取組みを強化。

②開発戦略

- ・マーケティング活動の強化。
- ・新商品・サービスの開発。
- ・新規事業の開発。

③仕入戦略

- ・セントラルバイイングやローカルバイイングによる商流・物流、食材集約の拡大。
- ・指定農場化・ライスセンターの全国供給体制を構築。

④運営戦略

- ・新型モデルオペレーションシステムの水平展開、バージョンアップの実施。
- ・IT-Package導入による事業所調理の省力化。
- ・本支店及び事業所事務業務の効率化。
- ・環境保護に向けた取組推進。

VI. 2010年4月～2013年3月期 中期経営計画

(単位:億円)

	2011年3月期		2012年3月期		2013年3月期	
	連結	個別	連結	個別	連結	個別
売上高	2,350	1,710	2,450	1,770	2,540	1,840
営業利益	131	125	138	130	145	135
当期純利益	63	66	68	70	71	73

(将来に関する記述等についてのご注意)

この資料に掲載されている当社グループ業績の見通し、施策、戦略、計画等は、発表日時点において把握できる限りの情報から得られた当社の判断に基づいております。あくまでも将来の予測であり、下記に掲げております様々なリスクや不確定要素により、実際の業績と大きく異なる場合がございますことを、あらかじめご承知おきますようお願い申し上げます。